Super Science Highschool の取り組み

科学部と河原林君が北広島市文化賞を受賞!!

本校科学部の活動が認められ、北広島市から「平成 28 年度 北広島市青少年文化賞」を授与されました。11月3日(祝木)に北広島市芸術文化ホールで行われた授賞式には、本校科学部3年生の5名が出席しました。科学部は益川塾頭賞をはじめ学会発表など数多くの全国規模の研究発表会(口頭発表・ポスター発表)で受賞したことが評価されました。また、科学部の河原林君は個人でも奨励賞を受賞しました。河原林君は科学部としての研究活動だけでなく、河原林君個人が執筆した「ネオジム磁石球」に関する論文で、朝永振一郎記念第10回「科学の芽」奨励賞をはじめとする論文コンクールでの受賞が評価されました。今回授賞式に参加した5名をはじめとする科学部は、今後も地元である北広島市の力になれるように科学教育活動などにも力を注いでいく予定です。

秋の出張実験講座を実施しました。

10月15日(土)、1年SSHクラスおよび2年SSHクラス希望者を対象とし、日本大学理工学部および北海道ハイテクノロジー専門学校の出張実験を実施しました。日大理工学部遠山岳史准教授の講座では、蛍光物質の合成実験を、日大理工学部伊掛浩輝准教授の講座ではチョコレートを使った結晶構造を調べる実験を、そしてハイテクノロジー専門学校バイオテクノロジー学科長の伊藤先生の講座では、DNAの制限酵素処理実験および電気泳動実験をそれぞれ実施しました。参加した生徒たちはいずれの実験においても熱心に取り組んでいました。





SSH 通信 特集号 vol.25



出席生徒:(左から)遠藤良君、河原林正思君、

加藤くるみさん、桟翔之介君、塩野隼也君

加藤くるみさん、AC 入試で筑波大学合格!!

本校科学部の加藤くるみさんが筑波大学のAC入試を 受験して見事に合格しました。これは加藤さんの3年 間のSSH 活動と科学部での活動が評価されてのものです。さまざまな学会で発表した研究内容を大学でプレゼンテーションした結果、合格者4名の中に入ることができました。今後もSSH活動を基に進路を決定する生徒が現れることを期待しています。